

事務事業チェックシート

事務事業No **1059** 事業名 **学校運営事業（高等学校）**

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	2	社会を生き抜く子供たちの学力の育成
施策	2	国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進
取組方針	2	高等教育機関の充実と連携強化

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		高等学校費	
	目		学校管理費	
	大事業		高等学校管理事業	
中事業		学校運営事業（高等学校）		

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市立和歌山高等学校	竹内 伸之	461-3690
事業実施の根拠法令			関連課				

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）			全体事業概要		
	より良い教育環境の構築及び生徒の学力増進を図る			より良い教育環境の構築・生徒の学力構築 学校運営に係る経費 人件費及び学校運営に必要な物品購入 委託業務等 就学支援金（県補助金）等に係る会計年度任用職員の報酬・社会保険料の支出		
事業内容	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	
	人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目指し、生徒指導の充実・学習指導の充実・環境整備の充実を図る。	人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目指し、生徒指導の充実・学習指導の充実・環境整備の充実を図る	人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目指し、生徒指導の充実・学習指導の充実・環境整備の充実を図る	人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目指し、生徒指導の充実・学習指導の充実・環境整備の充実を図る	人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目指し、生徒指導の充実・学習指導の充実・環境整備の充実を図る	

2 事業コスト

事業費等（千円）	令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	76,774	144,920	73,985	76,786	82,557	78,093	95,208	0	95,208	0	
伸び率（%）	△7.1%	109.5%	△3.6%	△47%	11.6%	1.7%	15.3%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	8,042	10,192	8,223	9,076	8,751	8,078	8,078	0	8,078	0
	正規職員以外	304	4,639	4,835	5,348	5,347	5,520	5,520	0	5,520	0
	小計	8,346	14,831	13,058	14,424	14,098	13,598	13,598	0	13,598	0
国庫支出金	0	73,248	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	800	761	935	812	1,052	817	1,048	0	1,048	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	98,242	93,948	96,770	91,054	95,249	91,671	96,373	0	96,373	0	
一般財源（税等）	△22,268	△23,037	△23,720	△15,080	△13,744	△14,395	△2,213	0	△2,213	0	
所要人数 （人）	正規職員	1.01	1.28	1.06	1.17	1.17	1.08	1.08	0.00	1.08	0.00
	正規職員以外	0.14	2.02	2.02	2.12	2.12	2.21	2.21	0.00	2.21	0.00
主な予算内訳	光熱水費12,260千円 機械等借上料48,591千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
非常勤講師雇用人数 令和2年度より会計年度任用職員講師雇用人数	人		目標値	8	8	8	8	8
			実績値	8	8	7		
			達成度(%)	100%	100%	87%	%	%
修繕工事件数	件		目標値	20	20	20	20	20
			実績値	22	16	19		
			達成度(%)	110%	80%	95%	%	%
大学進学希望者が進学した割合	%		目標値	100	100	100	100	100
			実績値	99	99	99		
			達成度(%)	99%	99%	99%	%	%
			目標値	100	100	100	100	100
就職希望者が就職した割合	%		目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	生徒一人一人の興味・関心・進路等を考慮しながら生徒個々の可能性を引き出せるように、生徒指導・学習指導・環境整備のさらなる充実が必要と考えます。
見直し・改善内容	強化授業を行い生徒の実力アップを図るため、学習内容などを見直し改善していきたい。